

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	産業廃棄物等対策事務			事業コード	2400
担当課等	所属名	環境部 産業廃棄物対策室	担当係名		
	課長名	環境部 産業廃棄物対策室	担当者名	安保 忍	電話番号

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	環境との共生	コード 6	施策	生活環境の保全	コード 1
	基本事業	環境衛生の確保	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 4款 2項 1目 産業廃棄物等対策事務 (001-04)	
	特記事項					
事業期間	○ 単年度 ● 単年度繰返 ○ 期間限定複数年度 ⇒ (開始年度 20年度～)					
事務事業の概要	廃棄物処理法に基づく産業廃棄物処理業者, 廃棄物処理施設設置の許認可等, 立入検査・報告徴収等適正処理指導, 自動車リサイクル法に基づく許可・登録等, PCB特別措置法に基づく届出の受理等。					
根拠法令等	①廃棄物の処理及び清掃に関する法律 ②使用済自動車の再資源化等に関する法律 ③ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する法律 ④盛岡市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
平成20年4月1日の中核市移行に伴い県から移譲された。						
この事務事業に対して関係者(市民, 議会, 事業対象者, 利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
特に意見や要望は寄せられていない。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか。今後の見通しはどうか						
平成22年の廃棄物処理法の改正により収集運搬業の許可が合理化されたため, 平成23年4月1日に許可が失効する事業者が生ずる。そのため収集運搬業の許可更新数が大幅に低下し, 平成23年度以降は歳入が減る見込み。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を, 何を対象としているのか)	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 許可,登録業者数	単位	件
			B. 廃棄物処理施設数	単位	件
			C. 排出事業者数	単位	社
③手段 (事務事業の内容, やり方, 手順)	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 新規,更新,変更許可等の申請・届出件数	単位	件
			B. 新規,変更の協議,許可申請・届出件数	単位	件
			C. 監視件数	単位	件
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 各許可申請,届出未処理件数 【指標の性格:○上げる ●下げる ○維持する】	単位	件
			B. 各許可申請,届出未処理件数 【指標の性格:○上げる ●下げる ○維持する】	単位	件
			C. 適正処理に係る的確な指導・助言 【指標の性格:○上げる ●下げる ○維持する】	単位	件
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	焼却処理施設での年間処理量(単位:t) 資源ごみ処理施設での年間処理量(単位:t) 粗大ごみ処理施設での年間処理量(単位:t) 生活公害に関する苦情件数(単位:件) 市営墓園利用率(市営墓園使用区画数/市営墓園墓地数)(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	許可,登録業者数	件	1786	1595	1590	1414	274	270	27年度 270
対象 指標B	廃棄物処理施設数	件	143	143	143	139	133	130	27年度 130
対象 指標C	排出事業者数	社	15757	15757	15757	15757	15757	15757	27年度 15757
活動 指標A	新規,更新,変更許可等の申請・届出件数	件	1204	1187	1180	1019	197	190	27年度 190
活動 指標B	新規,変更の協議,許可申請・届出件数	件	38	28	30	41	40	40	27年度 40
活動 指標C	監視件数	件	630	659	660	613	660	660	27年度 660
成果 指標A	各許可申請、届出未処理件数	件	0	0	0	0	0	0	27年度 0
成果 指標B	各許可申請、届出未処理件数	件	0	0	0	0	0	0	27年度 0
成果 指標C	適正処理に係る的確な指導・助言	件	32	42	30	40	40	40	27年度 40

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	****
事業費	A	千円	12,505	10,987	12,298	11,825	12,048	12,048	****
財源 内訳	④国	千円							****
	⑤県	千円							****
	⑥地方債	千円							****
	⑦一般財源	千円	0	0	0	0	10,368	10,368	****
	⑧その他	千円	12,505	10,987	12,298	11,825	1,680	1,680	****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	12,505	10,987	12,298	11,825	12,048	12,048	****
	延べ業務時間数	時間	12,000	11,653	12,000	12,000	8,000	8,000	****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	48,000	46,612	48,000	48,000	32,000	32,000	****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	60,505	57,599	60,298	59,825	44,048	44,048	****


3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 産業廃棄物の適正処理を推進することにより環境衛生が守られる。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input type="radio"/> その他 理由:
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input checked="" type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> その他 理由:
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 電子マニフェストの導入促進
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 法定受託事務であり廃止・休止をすることはできない。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由:
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 必要最低限の事務費のみであるため。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 組織体制指針に従った最低限確保すべき人員数である。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 受益者が費用負担をしている。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	理由: 受益者が費用負担をしている。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 適正処理推進のほか、廃棄物の発生抑制、減量化、リサイクルについてもあわせて普及啓発するため、電子マニフェスト、IMSの導入を促進する。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 発生抑制・減量化・リサイクル情報の集積・整理が必要である。</p>
---------	--

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り、反省点)</p> <p>廃棄物処理に係る許可業者・排出事業者向けにホームページや説明会などで積極的な啓発・情報提供を行ってきたが、さらに積極的な啓発・情報提供を進めていきたい。</p>										
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">→</td> <td><input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td><input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携</td> </tr> </table>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	→	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)									
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		<input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う									
			<input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携									
												
<p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>法定事務としての啓発事業を図ることにより、適正処理や廃棄物の発生抑制の向上に努める。</p>												